

宮城県さくらハイツに係る指定管理者候補者の選定結果について

1 施設概要

施設名 宮城県さくらハイツ
所在地 仙台市

2 募集期間

令和7年7月16日から令和7年8月29日まで

3 応募団体（1団体）

社会福祉法人宮城県福祉事業協会

4 審査日程

第一次審査（書類審査） 令和7年9月1日から令和7年9月26日まで
第二次審査（ヒアリング） 令和7年10月14日

5 審査方法

令和7年10月14日に宮城県保健福祉部指定管理者選定委員会を開催し、公の施設の指定管理者の指定の手續等に関する条例第3条に規定する選定基準により、下記の項目について審査を行い候補者を選定した。

審査項目	審査の視点	配点
計画の内容及び実現性	<ul style="list-style-type: none"> ・設置目的・施設管理運営の基本方針に沿った運営方針・事業計画であるか。 ・人員配置計画及び管理運営の体制が適切か。 ・施設長予定者の資格、経歴及び業務実績は監督者として十分か。 ・配置するスタッフの資格、経歴及び業務実績は施設を運営する上で十分か。 ・人材の確保・育成の方針は適切か。 ・会計処理が適切に行える体制か。 ・施設を良好かつ適正に保つための日常的な維持管理計画は適切か。 ・事業計画について、体制や手法が的確であるか。 ・事業計画について、具体性があり、実現可能であるか。 ・仕様書を満たした対応となっているか。 ・利用者サービスの向上に向けた取り組みが具体的かつ効果的なものか。 ・安全対策の考え方や体制は適切か。 ・個人情報の保護の考え方や体制は適切か。 ・環境への配慮や情報公開の考え方や体制は適切か。 	120点
申請者の能力	<ul style="list-style-type: none"> ・母子生活支援施設の管理運営の経験がある等経歴及び業務実績は、施設を管理運営していく上で十分か。 ・財務関連から見た申請者の経営状況は健全であるか。 	40点
収支計画	<ul style="list-style-type: none"> ・経費の積算は適当であり、実現性・具体性のある計画となっているか。 ・経費の節減方法に工夫と実効性があるか。 ・経費の配分は適切であるか。 	40点

6 選定委員の氏名等

	氏 名	所属・職
委員長	赤間 正行	宮城県保健福祉部 副部長
副委員長	永井 彰	東北大学 名誉教授
委員	遠藤 圭	宮城県保健福祉部 副部長
委員	橋本 潤子	橋本潤子公認会計士事務所 公認会計士
委員	黒田 敬子	有限会社キャリアコム 代表取締役

7 採点一覧表

団体名	審査項目	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	合 計	摘 要
社会福祉法人 宮城県福祉事業協会	計画の内容及び実現性	94	97	92	96	93	472	指定管理者候補者
	申請者の能力	37	29	32	25	34	157	
	収支計画	26	26	24	18	23	117	
	合 計	157	152	148	139	150	746	

8 指定管理者候補者の提案価格（収支計画）

収入総額 394,526千円（うち県指定管理料394,526千円）

支出総額 394,526千円

9 指定管理者候補者

団体名 社会福祉法人宮城県福祉事業協会

代表者 会長 佐藤 剛

所在地 仙台市太白区茂庭台2丁目15番20号

10 指定期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで

11 選定理由

当該法人は、現在も当該施設の指定管理業務を受託しているが、施設の設置目的のみならず、宮城県における女性及び母子世帯に対する自立支援の中核的な役割を担うことを十分に理解し運営しており、業務実績は高く評価された。

また、選定基準により審査したところ、運営体制、運営計画等について指定管理者として必要な水準を十分満たしていると認められたことから、指定管理者候補者として選定した。

12 指定管理者候補者の指定の手続

宮城県保健福祉部指定管理者選定委員会の審査結果を踏まえ、上記9の指定管理者候補者は、令和7年11月宮城県議会の議決を経た上で、指定管理者に指定される予定である。